

○2018年11月15日 2018年度 第2回倫理審査委員会

申請者		国立病院機構箱根病院 看護部1階病棟看護師		北沢 緑一
研究の課題名		筋萎縮性側索硬化症患者のポジショニングに関する満足度調査		
研究の概要		本研究は、体動が困難な筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者である、A氏の事例を通して、患者が安楽で満足できるポジショニングを明らかにすることを目的とする。A氏は長期療養している入院患者である。		
判定	継続審議	承認番号	-	-

申請者		国立病院機構箱根病院 看護部感染管理室副看護師長		治田 弘子
研究の課題名		神経筋・難病病院におけるESBLの検出状況と患者ケアにおける感染対策の検討		
研究の概要		本研究は、当院における過去2年間のESBL検出患者の特徴を明らかにして、接触感染予防として取り組んだ感染対策の振り返りと、今後の当院における課題を検証する。		
判定	修正した上で承認	承認番号	38	全員承認で一致した

申請者		国立病院機構箱根病院 リハビリテーション科理学療法士		大戸 恵介
研究の課題名		神経筋疾患における呼吸中枢Driveと呼吸機能の相関について		
研究の概要		本研究は呼吸中枢Driveの値を示す気道閉塞内圧(P0.1)を用いて、呼吸筋障害示す parameterとの関係について比較、検討する。箱根病院神経内科に入院または通院中の神経筋疾患患者で、慢性呼吸不全と診断された患者が対象である。		
判定	修正した上で承認	承認番号	39	全員承認で一致した